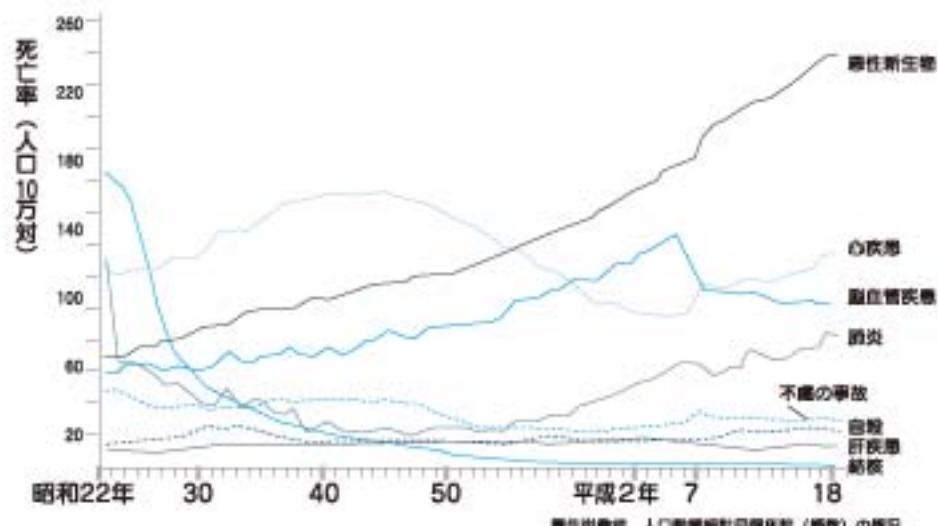
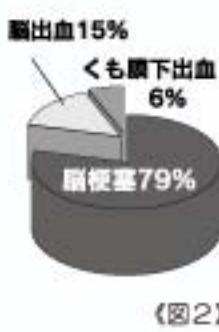


健康を学ぶ

脳卒中になつたら…ならないために



主要死因別にみた粗死亡（人口10万対）の年次推移 《図1》



《図2》

脳の血管の病気の総称で、脳梗塞（血栓性、塞栓性）、脳出血、くも膜下出血のことです。それの発症頻度は（図2）のようになっています。

脳卒中とは…

脳血管障害は現在悪性新生物、心疾患に次ぎ日本の死亡原因の第3位となっています（図1）。医学の進歩により（高血圧の治療の進歩など）脳血管障害による死亡は以前より少なくなつたものの、入院原因の第2位、医療費については1割弱を占め、介護が必要となる原因の第1位になっています。

武雄市立武雄市民病院 脳神経外科

脳卒中になつたら…

脳卒中になつてしまったらどうしたらよいのでしょうか？

①病院へ行く！

脳卒中が疑われる症状

- ・突然の頭痛、上下肢の特に一侧に限局したしびれや脱力。
- ・突然の片眼や両眼の視力障害
- ・突然の言語理解や会話の混乱
- ・突然の歩行障害、めまい、バランス障害、不器用さ
- ・突然のかつてない激しい頭痛

以上のような症状があればできる限り早く病院を受診する方が重要です。様子を見ていてはダメです。
②診察、検査を受ける！
病院を受診すると、問診、医師による診察を受け、必要な検査を受けるこ



CT:脳出血



▲白い線の部分が血管です。
◀左中央の白い部分が、出血しているところです。 《図3》

とになります。どの診療科でも行われる採血、胸のレントゲン、心電図などに加え、脳卒中の診断にはCT、MRIなどの脳の検査が重要になります（図3）。

(3)治療する

診断がつくと直ちに治療にとりかかります。脳出血と脳梗塞では治療方法が変わります。

脳出血の治療
1.薬物治療
止血剤、降圧剤
2.手術治療
3.リハビリ
再発予防目的

◆脳梗塞の治療
1.薬物治療
血栓溶解剤
血流改善薬
2.リハビリ
3.手術治療
再発予防目的

脳卒中を予防するには、脳卒中の危険因子を知り、予防に努めるのが大切です。（危険因子は下記をご覧ください。）
また危険因子を疾患別でみると

脳出血の治療
1.薬物治療
止血剤、降圧剤
2.手術治療
3.リハビリ
再発予防目的

脳梗塞の治療
1.薬物治療
血栓溶解剤
血流改善薬
2.リハビリ
3.手術治療
再発予防目的

与できません。（その他の条件によっても投与できないことがあります。）

脳出血と脳梗塞では治療方法が変わります。

脳梗塞の治療には時間の制約があるため、症状が出現すればすぐに病院を受診しなければならないのです。

修正困難な危険因子

- ・加齢
- ・既往歴
- ・家族歴
- ・性別
- ・遺伝子異常
- ・地域、環境
- ・先天性素因

- ・高血圧
- ・喫煙
- ・糖尿病
- ・肥満
- ・高脂血症
- ・過度の飲酒
- ・心房細動
- ・脱水

早期治療が大切です

まだ日本で死亡原因の3位を占める脳血管障害、また脳の病気の場合、他の部位の病気と違った発症すると後遺症を残してしまう可能性があります。したがって、危険因子を知り、正しく予防することが大切になります。

また、脳卒中を発症してしまった場合は、すぐに病院を受診し、早期に治療を開始することで治療の選択肢が増え、予後を改善する大きなポイントになります。

**武雄市民病院
職員募集**

看護体制、薬局体制をさらに手厚くするため、職員（看護師、薬剤師）の募集を行っています。

- ◆看護師（正看護師・准看護師）
- ・フルタイム（時給1400円～2000円）
 - ・パート（時給1200円～1800円）
 - ・ナイトケア（時給2500円）

◆薬剤師
雇用条件等、詳しくはお尋ねください。



担当: 池田

問 武雄市立武雄市民病院
(23)3111(代表)